

当院の呼吸器外科では
低侵襲な治療をおこないます。

肺癌診療では集学的治療を行っています。

自然気胸の胸腔ドレナージは写真2の直径約2mmの細径チューブによるドレナージを行います。写真1の胸部エックス線写真は、ヒダリ肺が第4肋骨(IV)の下方、第4肋間まで虚脱した自然気胸症例です。虚脱した肺が鎖骨上、あるいは頭側に超えていけば外来で経過観察。鎖骨以下で、血胸や胸水貯留が疑われる症例は直径6mm程のトロッカーカテーテルを挿入しますが、液体の貯留がなければ写真2に示す直径約2mmの細径チューブを使用します。気漏が少ない場合は、写真2下方の、携帯型のエッグをつなげて退院し、外来での経過観察をおこなうことができます。

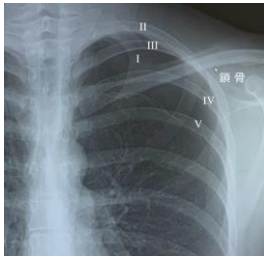


写真1胸部エックス線写真



写真2 ソラシックエッグ（写真は住友ベークライト社より提供）

肺癌治療では、呼吸器内科・放射線治療科・腫瘍内科・臨床病理診断科をはじめ、多くの科とすぐに相談・カンファレンスをおこなうことで集学的治療を行っています。当院では放射線治療、化学療法、分子標的薬さらには免疫チェックポイント阻害薬の治療もおこなっております。基礎疾患のある患者さんにおける外科診療では糖尿病内科をはじめ多くの科に併診して頂ける体制で、当呼吸器外科領域の拡大手術となれば、実績のある心臓血管外科のサポートによる体外循環下に大血管や心臓の一部の合併切除という、大学病院ならではの医療を提供できる体制が整っています。

患者さんには、絵を描きながらレントゲンやCTと照らし合わせながらわかりやすく説明することを心掛けています。

呼吸器外科 診療責任者・准教授
山本 滋（やまもと しげる）

<卒業大学>
昭和大学
1989年卒

<専門>
呼吸器外科学
胸腔鏡下手術
気管支鏡検査
胸部エックス線・胸部CT読影



ホームページで「web勉強会」を実施しています

当院のホームページでは、地域の先生方へ向け、日常診療にお役だていただける情報をPowerPoint形式の動画にて配信させていただいております。7月は『救急センター』『内科:腎臓内科』です。ぜひご覧ください。

[※当院のホームページ→医療関係の方へ→WEB講演会・WEB勉強会](#)

【令和3年7月】

救急センター 教授 弘重 壽一 先生

内科:腎臓内科 講師 松本 啓 先生

患者さん用に「メール予約方法」のお知らせを作成しました

医療連携室では『メール予約受付方法』について、患者さん用に名刺サイズのお知らせを作成いたしました。医療機関からご要望いただければ複数部お送りいたしますので下記までご連絡いただければ幸いです。

TEL: 03-6204-6130
受付時間: 8:30~17:00



医療連携室では土日祝日も受付をしています
医療機関からご予約の際は医療連携室までお電話ください



TEL: 03-6204-6130 受付時間: 8:30~17:00



昭和大学
江東豊洲病院

《当院の特徴》

- ① 土日祝日も診療 (一部の科除く)
- ② 初診は14:00まで受付

〒135-8577 東京都江東区豊洲5-1-38 TEL 03-6204-6000 (代)

